



## 森林ボランティア 「オホーツクの会」だより No.33

### 冬の自然観察会㏌津別



平成28年2月21日（日）、冬の自然観察会に26名が参加して津別町上里で実施しました。

前夜から雪が降り続いたため、当日、参加を断念された方もいましたが、雪の中、集まってくれた方々と何とか実施することができました。

「ランプの宿 森つべつ」で開会式と班分けを行った後、ボランティアガイドの案内で通称「ノンノの森」をスノーシューを履いて新雪の上を散策しました。

散策終了後は、森つべつで昼食をとり、温泉につかって冷えた身体を暖めました。



## 自然アートも神秘的

渋谷 朝美

昨晩からの雪でヒョッとしたら中止になるかもしれないと心配しましたが、21日の朝 AM7:30 電話なし、雪の中を森林ふれあいセンターまで歩いて行きました。

予定通りの出発、降りたてのフワフワ雪の上を、初めてのスノーシューを履いて歩くのは、とても愉快でした。

ファ、サック、ファ、サックのリズムがいいですね。

トド松とエゾ松の見分け方、葉の違いなど教えていただきました。

コルクになる木の話、立枯れた木を住みかにして新しい木が育つ自然のアートもとても神秘的でした。

個人では、なかなか行ける場所ではないのでとてもいいチャンスをあたえて下さったことに感謝します。

ありがとうございました。

ぜひ、花の咲く季節も行ってみたいです。



# 新雪の中、とてもいい時間

菊地 名美子

申し込みしてからとても楽しみにしていました。当日天気が荒れて除雪して出発。

バスで津別町ノンノの森へ行き、初めてスノーシューを履いて歩きましたが、想像以上に歩きやすく、柔らかい雪の上をアップアップしながらついて行きました。

周りの方が、「もっと足に力を入れて」とか「足だけでなくストックも使って」とアドバイスをもらい、丘みたいな場所も、“ヨッコラショ”と心で思いながらでした。

寒さで木が裂けた跡、倒木を養分としてその上に新しい木々が育つ“倒木更新”的生命の木等、森の中の様子を寒い中皆さんと体験して、とてもいい時間でした。

森林ボランティア「オホーツクの会」に入会してみようかなあと思った一日でした。



倒木更新(生命の木)

# 凍裂や北の大地の闇を裂く

尾村 教子

新雪が積もり、なお、降り続く雪の中で素晴らしい時を過ごせたことを嬉しく思います。

凍裂や北の大地の闇を裂く

この句は新春俳句大会で私が一番好きな句として選んだもので見事（地）二位に入賞しました。

散策の時凍裂を抱えた松の木が幾本も立ち並び数メートルにも及ぶ損復を樹脂を流し必死で生きている姿に感動せずにいられませんでした。

ガイドして下さった方によると明け方凍裂の音を聞いたことがあるとのことで羨ましくなりました。

その他、<sup>きたこぶし</sup>北辛夷の枝の芳香体験、朽ちたイチイを植木鉢のようにしてちやっかり若木を育てる糊空木、木の幹に耳をつけて虫の音を聞く啄木鳥など面白いことが沢山でした。

自然界における動植物の力を見すえ、いつまでも残って欲しいものだと思いました。

最後に私の一句

深雪漕ぐ命の証 獣跡



※ 地=俳句の賞の一つで天賞・地賞・人賞などがある

# 生態系の多様さ、奥深さを実感

鈴木 勉

雪原の森林を童心に返って散策した。アイゼン付きかんじきと伸縮ストックを使う歩行は、不慣れな女性軍は悪戦苦闘気味であったが、私には、楽で、道具の進歩は有り難かった。

ガイドの方からエゾマツとトドマツの違い、クマゲラによる大木の穴開け、コブシの名前の由来等の説明を受け、凍裂木を初めて観察した。

冬期の森林に生態系の多様さ、奥深さを実感できたことは、存外の喜びである。

関係各位のご尽力に厚くお礼を申し上げます。



# 森づくり・仲間の輪

## 森林ボランティア「オホーツクの会」総会

平成28年3月  
27日(日)、第8回森林ボランティア「オホーツクの会」総会が常呂川森林ふれあい推進センター2階会議室において開催され22名の会員が出席しました。

冒頭、会長から「当会は平成20年3月に発足し、森を知ること、森つくり、仲間の輪を広めることで8

年が経過しました。イベントにおいては、毎年夏冬行われ、若い人も仲間に呼びかけるなど活動を進めてきました。また私たちは森での体験を通して色々な知識を学んできました。

当会の運営は、皆さんからの会費と助成金で賄われています。総会では皆さんからの活発な意見交換を頂き、より有効な活動が進められることを念願します。」の挨拶がありました。



また、来賓挨拶として常呂川森林ふれあい推進センター白藤所長より自然再生事業始め、当会からの協力に対する謝意のお言葉と「ふれあいの森」協定についての説明を頂きました。

## 総会議論経過の概要



活動方針では

- 改めて森林の大切さ森づくりについて、広く一般市民へ働きかけ理解を頂き、共に活動を進める仲間の輪を広めることができ強調されました。

- 具体的な取組みとして、古の森での標識類整備が加わりました。  
総会は活発な意見交換のもと活動報告、活動計画など全会一致で承認されました。

### 一 主な質疑内容 一

- ・旅費支給規程改正
- ・会費未納者への対応
- ・「ふれあいの森」協定
- ・活動のマンネリ化解消
- ・次年度は会の結成10周年 などです。

## 「ふれあいの森」協定概要

ふれあいの森とは、直接森林とふれあいたいというボランティア団体などと森林管理署長が協定を結び、森林づくり活動や森林と親しむ活動などのフィールドとして国有林を提供する制度です。

植栽、下草刈り、つる切などの森林作業はもちろん、森林浴や自然観察会など森林とふれあう活動ができます。

今回結ぶ内容は、展望台周辺での活動を予定しており、具体的に決まればお知らせします。



## 花と緑の園芸祭(5/13～15、20～22日)に合わせたパネル展等

日時 パネル展： 平成28年5月11日(水)～5月18日(水)  
クラフト作成： 5月14日(土)～5月15日(日)  
場所 緑のセンター(5月11日 AM 9:30からパネル搬入)  
内容 ふれセンおよびオホーツクの会活動等のパネル展示、入会勧誘等  
(参加できる方は、4月27日まで事務局に連絡ください)

## オホーツクの会第1回自主活動

日時 平成28年5月29日(日) 集合時間 9時00分  
集合場所 オホーツクの森「森の家」  
内容 森の家周辺草刈、散策路整備他  
(参加できる方は5月23日まで事務局に連絡ください)

## オホーツクの味力探し

日時 平成28年6月5日(日)  
集合場所 9時00分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。  
内容 オホーツクの森の魅力探しの一環として、山菜アドバイザーが同行して野草を  
採取し、調理してその味力を感じる  
(参加できる方は5月30日まで常呂川森林ふれあい推進センターに申し込みください)

※詳細はふれセンHP又は、電話で問合せを！

## 第13回オホーツクの森 ボランティア育樹

日時 平成28年6月15日(水)  
集合場所 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。  
集合時間 現在未定  
場所 オホーツクの森  
内容 小学生のアカエゾマツ枝打の指導、森林散策など  
(参加できる方は、6月6日まで事務局に連絡ください)

## **オホーツクの会第2回自主活動**

日時 平成28年6月19日(日)  
集合時間 9時00分 オホーツク「森の家」  
内容 森の家周辺草刈、散策路整備他  
(参加できる方は6月13日まで事務局に連絡ください)

## **オホーツクの森林づくり**

日時 平成28年6月26日(日)  
集合時間 9時00分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。  
場所 オホーツクの森  
内容 森林再生を目指して植栽木の保育作業(シカ防護柵の修理など)  
(参加できる方は6月20日まで事務局に連絡ください)

## **「針広混交林」を歩こう(森林づくり塾)**

日時 平成28年7月10日(日)  
集合時間 9時00分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。  
場所 オホーツクの森  
内容 針広混交林とはどのような森なのか散策しながら考え、森づくりに生かす  
(参加できる方は7月4日まで常呂川森林ふれあい推進センターに申し込みください)

## **こども探検隊**

日時 平成28年7月23日(土)  
集合時間 9時00分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバス  
場所 森の家周辺  
内容 アイスブレイク、カモフラージュ、散策、bingo、ブランコ、ターザンロープ、網登り、  
川遊び、鋸体験、クラフト作り他  
(協力いただける方は7月19日までに事務局に連絡下さい)

## **生田原教育センター森林教室実施協力**

日時 平成28年7月下旬 10:00~14:00(予定)  
集合場所 オホーツク「森の家」 9:30集合  
内容 未定

**\* 申し込みの際は、別紙申し込み用紙を活用下さい**

## 木々に関するつぶやき

### 「芽吹きのエネルギー」

落葉する前に葉から回収した炭素や窒素をタンパク質(樹皮貯蔵タンパク質)に変換し、内樹皮に貯え、春に芽吹く葉や花をつくるエネルギー源として利用します。  
(但し、マメ科やハンノキ属の樹木では、落葉前にほとんど窒素を回収せず、青々とした葉を落として土の肥料となる)

## 会費納入のお願い

ご承知のとおり当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。

今年度中に滞納分を納入していただければ継続とさせていただきますのでよろしくお願いします。

### — 納入方法 —

- ・総会で納入 次期 29 年 3 月予定
- ・常呂川森林ふれあい推進センター内の事務局に納入（月曜～金曜（祝祭日は除く） 8：30～16：45）
- ・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・会の郵便局口座に振り込む（手数料がかかります）

振込先口座 19960-8073231

森林ボランティア「オホーツクの会」

### お問い合わせ



北海道森林管理局  
常呂川森林ふれあい推進センター内

森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3

平日8:30～12:00 13:00～16:30

TEL 0157-23-2960

FAX 0157-26-2144